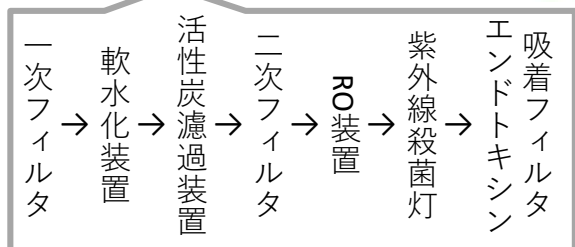
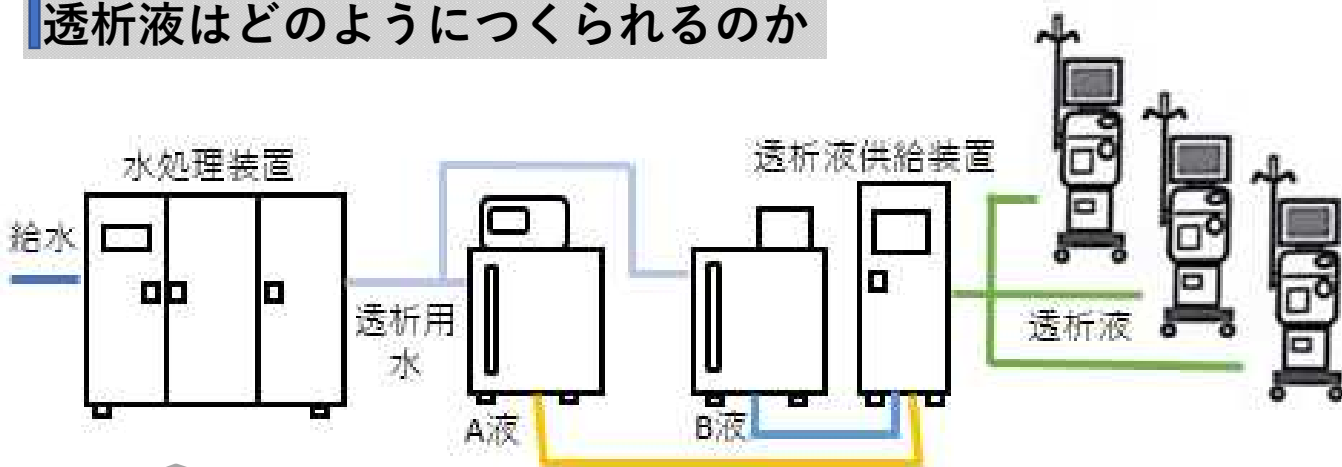


## 臨床工学科にて透析液の水質を適正に管理しています

透析では半透膜を介して血液と清浄化された透析液とが直接接触することによって、拡散の原理で老廃物の除去や電解室の調整を行っています。したがって透析には透析液が欠かすことのできないものであり、血液と直接接触するため適正に管理する必要があります。当院では臨床工学科にて透析液の管理を行っています。

## 透析液はどのようにつくられるのか



原水となる水道水に含まれる汚染物質、電解質を除去、殺菌し透析液の元となる透析用水が作られます。透析用水にA剤、B剤を加え混ぜ合わせることで透析液となり透析室の各透析装置へ供給されます。透析液は体液異常を是正するため細胞外液に近い組成となっています。

## 透析液の定期調査

透析液の清浄化を担保するため当院では月に1回透析用水や透析液に汚染がないか調査しています。透析用水、透析液を採取して外部へ委託し生菌数を調べてもらっています。また臨床工学科にて培養を行い細菌がないか確認をしています。安全に透析が行えるよう管理しています。

検査項目		結果	単位	コメント	検出	基準値
透析液中のトキシノ RO水 RO水		0.001未満	EU/mL	&1		

ご報告は完了です

